

活動紹介!

美研の造形絵画・人物画講座

「造形絵画」は、主に静物画・風景画・構成画などを中心に制作する絵画教室で、毎週水曜日の午後に活動しています。「人物画講座」は、主に人物画を中心に制作する教室で、毎週金曜日の午後に活動しています。各自が選んだ題材、画法を用いて、先生の指導を受けながら、一筆一筆丁寧に仕上げていきます。

写真は皆さんが毎年6月本館ギャラリーで開催する絵画展「煉瓦の会」に出品する作品の制作に取り組んでいらっしゃる様子です。



7月の催しから

- 3(日)
 - ・ モモピア / 教室発表会
 - ・ 野澤三味線教室邦楽演奏会
- 9(土)
 - ・ 夢を奏でるコンサート
- 17(日)
 - ・ 中路ピア / 教室発表会
- 18(月)
 - ・ 松本ピア / 教室発表会
- 28(土)
 - ・ 荒川ピア / 教室発表会
- 30(土)
 - ・ Festa @ Green vol.2
- 31(日)
 - ・ HANATSUKI CONCERT



これらはあくまでも予定ですので変更もございます。一般の方の参加の可否等、詳細は主催者までお尋ねください。

会館事務室から



今月の話題 - ヤングケアラー

本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもを、「ヤングケアラー」と言います。

年齢に見合わない重い責任や負担を負うことで、本来なら享受できたはずの「勉強に励む時間」「部活動に打ち込む時間」「将来に想いを巡らせる時間」「友人との他愛のない時間」など、これらかけがえのない「子どもとしての時間」が十分確保できないでいるのです。最近の厚生労働省の調査では、小学6年生で15人に1人、中学2年生で17人に1人がヤングケアラーであるとの報告がなされています。もちろん、以前からこうした問題はあったわけですが、改めて注目されるようになったことは、とてもよいことです。

課題は、こうしたヤングケアラーへの支援の内容と方法です。相談の窓口として、「児童相談所」「24時間子どもSOSダイヤル」「子ども110番」「日本精神保健福祉協会」などがあります。周りの大人ができるだけ早く気づいて、実質的な支援につなげていくことを期待します。また、学校現場でも相応の配慮が求められることでしょう。学校は、誰もが何の心配もなく安心して学べる場所であればなりませんから。

